



幼・保・小連携協議会を実施しました

前途洋々

7月15日（木）、幼・保・小連携協議会を実施しました。1年生が昨年までお世話になっていた幼稚園や保育園から先生方をお招きして授業の様子を見ていただくとともに、連携の在り方等について情報交換をしました。1年生の算数の授業を見ていただきました。式からお話をつくる（ $3+4=7$ となるような問題を、絵を見ながら作りました）活動もしたのですが、意欲的に発表や挙手をする様子、作った問題文をノートに書く様子を見られて、「成長している様子を見てとてもうれしかった」というお声をたくさんいただきました。現在、幼児期の教育については、「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」を共有しながら連携を進めています。「10の姿」とは自立心、協同性、社会生活との関わり、思考力の芽生えなどを視点にした姿です。この日もたいへん充実した会になりました。1年生もよく頑張りました！



電子黒板の絵を見ながら、グループで協力してお話を作っている様子です。たくさん作ることができましたよ。

交通教室 ～ 自転車のご協力ありがとうございました ～

延期になっていた交通教室を7月15日（木）に実施しました。交通安全についての意識を高めるとともに、正しいルールやマナーに基づいた自転車の乗り方や歩き方ができるようにすることがねらいです。大津地区交通安全協会講習員の方々、菊陽町役場交通指導員の方々を講師としてお招きし、講話をいただいたり、実技の指導をしていただいたりしました。普段子供たちの様子を見てみると、周囲の様子に十分注意しながら、道を歩いたり自転車に乗ったりしているとは言いがたい状況があります。改めて、何を確認するのか、何のため確認するのか、どのように確認するのかを教えていただいたので、夏休みの生活（もちろんそれ以降の生活にも）に生かし、元気で過ごしてほしいと思います。



横断歩道の渡り方についての説明



熱心に話を聞く子供たち

自転車の乗り方の指導を受けています



7月の「ふるさとくまさんデー」は天草から！

7月13日（火）は「ふるさとくまさんデー」でした。献立は「たこめし、牛乳、あおさ汁、たいフライ、カリカリきゅうり」という豪華なメニュー。たこは5月から9月が旬ですが、天草でとれたたこは「地だこ」と呼ばれ、天草の代表的な特産物となっています。特に有名なのが天草市有明町ですね。8月には8本足を広げて風に揺られる「干しだこ」を見たことがあるという方も多いでしょう。なお、天草ではあおさも豊富にとれます。冬から春先にかけて浅瀬の海岸でとれ、最盛期には海岸線が緑のじゅうたんを広げたようになるそうです。もちろん、カルシウムや食物繊維が豊富に含まれています。また、今回使われた「たい」は、熊本県産の魚を皆さんに食べてもらいたいと、熊本県海水養殖漁業協同組合から提供されたものです。皆で味わっておいしくいただきました。給食の先生方、ごちそうさまでした。



カリカリきゅうり
たいフライ

たこめし

あおさ汁